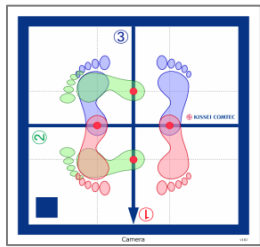


システム構成



キャリブレータ



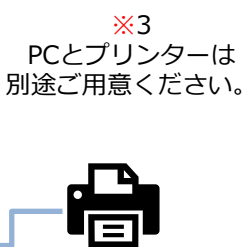
計測用マット



3Dセンサー



ソフトウェア
PC ※3



プリンター ※3

※3
PCとプリンターは
別途ご用意ください。

製品仕様

■ 計測に使用するパソコンの推奨要件

OS	Windows10以上 64bit	CPU	Corei7 3.1GHz以上
メモリ	8GB以上	USBバージョン	USB3.0
GPU	NVIDIA GPU（GeForce GTX1650以上推奨）		

※お客様でPCを御用意される場合には、必ず一度弊社までご相談ください。 Kinectが正常に動作しない場合があります。

■ レポートに出力される項目

姿勢チャート	首の傾き（左右）、肩の傾き（左右）、腰の傾き（左右）、体幹の傾き（左右）、右膝関節角（立位）、左膝関節角（立位）、右膝関節角（屈位）、左膝関節角（屈位）、肩前後位置、首の傾き（前後）、体幹の傾き（前後）、腰の傾き（前後）、肩のねじれ、腰のねじれ
せなかの傾向	猫背、反り腰、フラットバック、ニュートラルの4種類に分類（脊柱ラインの表示と対策アドバイス付き）
筋肉の傾向	25箇所の筋のうち、短縮していると推定される箇所の表示
推奨ストレッチ	13種類のストレッチから、個々の体の歪みに最適なストレッチをご提案

■ 計測条件

服装条件	できるだけ体にフィットした服装で撮影を行ってください。 次の服装では、正しく計測ができない可能性があります。 ・赤外光を吸収または反射する素材の服装（黒い服や皮革製品、反射材のついた服 等） ・関節位置が特定し難いゆとりのある服装（スカート、ワイドパンツ、コート 等）
制限事項	・身長は100 cm以上を推奨としています。 ・上体を起こして直立できない方（杖や介助が必要など）は計測できません。 ・「日光が差し込む場所」や「平らでない床面上」では計測ができない場合があります。

ShiseiCamは、健康福祉広域支援協会 中村崇先生（理学療法士）と共同開発したシステムです。

**キッセイコムテック株式会社**
公共・医療ソリューション事業部
〒390-1293 長野県松本市和田4010-10
TEL: 0263-40-1122 FAX: 0263-48-1284
E-mail: motion@comtec.kicnet.co.jp
URL: <https://www.kicnet.co.jp/>

●このカタログの内容は、改良のために予告なく仕様・デザインを変更することがあります。

2024.4



姿勢計測

はじめませんか



姿勢計測システム **ShiseiCam**（シセイカム）

他所との差別化、新規顧客獲得、顧客の囲い込み
サービス向上、収益アップに！

整骨院 接骨院

小・中学校
（運動器検診）

介護予防
健康増進施設

企業健診

スポーツジム
フィットネスジム

病院・クリニック
（健診・地域活動）

整体
ヨガスタジオ

美容
アンチエイジング

健康イベント
市民イベント

3Dセンサー※¹を用いて、体の歪みやねじれを短時間で簡単に計測することのできるシステムです。

Point 1 「準備」が簡単

幅2.0m×奥行4.0m程のスペースに3Dセンサーと計測用マット、キャリブレータを置き、ソフト上の検出ボタンを押せば計測準備完了！カメラが人を自動認識するので、対象者の体には何も目印をつける必要がありません。



2.5m

Point 2 「計測」が簡単

4つのポーズ（正面、屈位、側面、背面）を撮影するだけなので、計測は短時間で終了します。※2ナビゲーション付きの画面でソフトの操作も迷いません。

① カメラの前に立つ



② 4つのポーズを撮影



正面

屈位

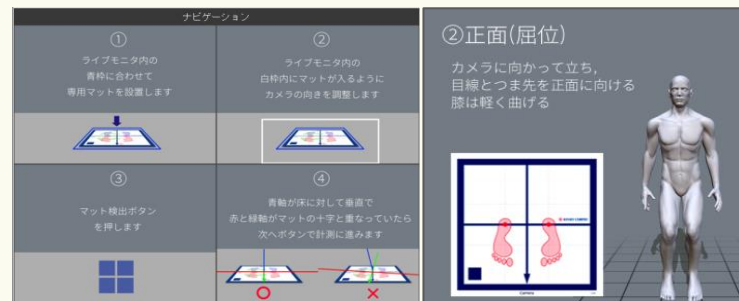
側面

背面

③ 結果を確認



体の歪みや筋肉のバランス等がレポートされます。



操作のナビゲーション



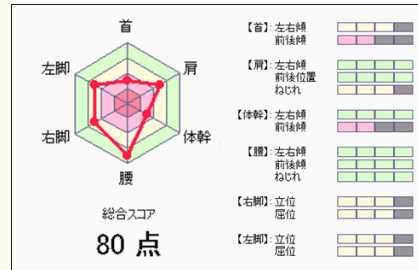
データベース管理により人や過去データの検索も簡単

Point 3 「フィードバック」が簡単

シンプルで3次元分析ならではの分かりやすいレポートを出力！撮影が終わったその場で結果をフィードバックできます。

■姿勢チャート

14項目の指標を基に姿勢をスコア化



■せなかの傾向

猫背・反り腰・フラットバック・ニュートラルに分類

反り腰タイプ

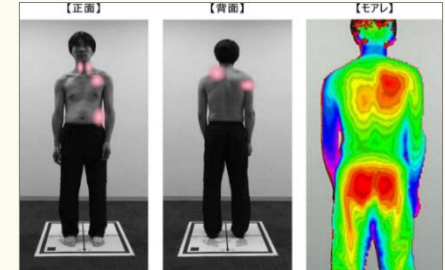
常に腰を反った姿勢で生活しているため、腰痛になりやすくなります。また、同様に股関節痛を招く原因の1つにもなります。腰を反る動作が多いスポーツをする方は注意しましょう。

対策としては足の付け根の筋肉のストレッチと背骨のストレッチをすることで負担が軽減します。



■筋肉の傾向・モアレ表示

姿勢から推定される筋肉の緊張や背中の起伏状態を可視化



■推奨ストレッチ

個々のゆがみに合わせたストレッチを提案

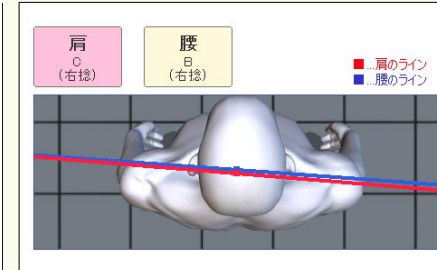
■ハムストリングス（腿の後ろ）ストレッチ



■ストレッチのやりかた
①お尻の骨を伸ばし、下している足は伸ばした状態で、上している足は軽く膝を曲げ、両手を足の裏側で支える。
②お尻の上を上げて腰を伸ばし、自分の胸に近づけていく。左右両方行う。

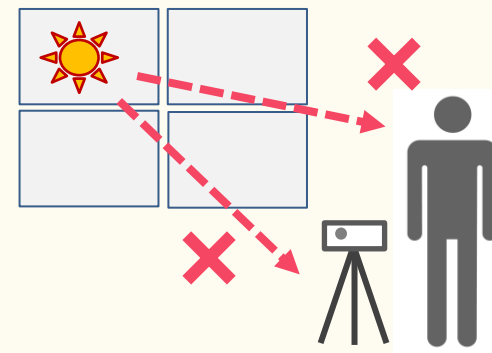
■体のねじれ

肩と腰のねじれを上方からの図で可視化



自分の姿勢の状態を認識させ、ストレッチの実践や正しい姿勢を意識した生活から姿勢の改善を促します。

次の条件下では、正しく計測ができない可能性があります。



屋外や太陽光が直接差し込む環境



肩まである長い髪の毛、左右非対称で束ねた髪の毛



体形が隠れる上着、膝が隠れるスカート、黒い服や反射材のついた服、皮革素材

※1：現在、3Dセンサーは ORBBEC社 の Femto Bolt を採用しています。

※2：服装や計測環境によってはカメラが人として認識せずに撮影ができない場合があります。また、マーカを用いない計測のため、想定しない結果が現われることがあります。